

人生は、八合目からが
おもしろい。



吉永小百合
のん

木村文乃 若葉竜也/工藤阿須加/茅島みずき 和田光沙

円井わん 安藤輪子 中井千聖/長内映里香

三浦誠己 金井勇太 カトウシンスケ 森 優作/濱田マリ 浅見小四郎



天海祐希/佐藤浩市

監督:阪本順治

脚本:坂口理子 音楽:安川午朗

原案:田部井淳子「人生、山あり“時々”谷あり」(潮出版社)

製作総指揮:木下直哉

© 2025「てっぺんの向こうにあなたがいる」製作委員会  

てっぺんの 向こうに あなたがいる

10.31 FRI teppen-movie.jp



女性初のエベレスト登頂から50周年を迎える2025年。
 阪本順治監督×吉永小百合による
 『北のカナリアたち』以来、13年ぶりのタッグでおくる
 壮大なスケールの冒険譚がはじまる!!



「人はなぜ山に登るのか?」「そこに山があるから」――

かつてこんな名言を残した登山家があった。困難な道、簡単な道…登るも留まるも、それを決断するのも歩むのも自分自身であり、誰の人生においてもそれは同様だ。あなたはなぜ、その山を、その道を選ぶのだろうか?これは、自分の全てをかけて“てっぺん”に挑み続けた多部純子という女性登山家とその家族の物語である。

主人公・純子进行するのは今作で映画出演124本目となり、日本映画界を牽引する俳優・吉永小百合。純子を支える夫・正明进行するのは数々の映画賞を受賞し、圧倒的な存在感を誇る名優・佐藤浩市。純子の盟友であり、エベレスト登頂の相棒でもある北山悦子役には、吉永と映画『最高の人生の見つけ方』以来5年ぶりのタッグとなる天海祐希。青年期の純子役はアーティスト活動から俳優活動まで多方面で活躍し、その存在感と演技が絶賛されるのん。また、木村文乃、若葉竜也、工藤阿須加、茅島みずきと険しい高峰へ向けて実力派の俳優たちが揃った“パーティー”となった。



STORY 1975年、エベレスト山頂に向かう一人の女性の姿。一步一步着実に山頂(てっぺん)に向かっていくその者の名前は多部純子。日本時間16時30分、純子は女性として初の世界最高峰制覇を果たした―しかしその世界中を驚かせた輝かしい偉業は純子に、その友人や家族たちに光を与えると共に深い影も落とした。晩年においては、余命宣告を受けながらも「苦しい時こそ笑う」と家族や友人、周囲をその朗らかな笑顔で巻き込みながら、人生をかけて山へ挑み続けた。登山家として、母として、妻として、一人の人間として…。

純子が、最後に「てっぺん」の向こうに見たものとは一。



エグゼクティブプロデューサー:武田由美子、プロデューサー:富永理生子、アシントプロデューサー:松井友紀子、音楽プロデューサー:津島玄一、撮影:笠松則通、照明:渡邊孝一、録音:照井康政、美術:杉本亮、装飾:佐藤孝之、編集:菅嶋信一、衣裳:大塚 達、ヘアメイク:豊川京子、音響効果:小島 聡、VFXスーパーバイザー:辻合慶一、興行映人、助監督:小野寺昭洋、製作担当:松田遼一、ラインプロデューサー:鈴木嘉弘、原作:『純子の山に花があなたを待っている』原作委員会、木下グループ、朝日新聞社、読売新聞社、報知新聞社、制作プロダクション:キョフィルムズ/ドラゴンフライ、配給:キノフィルムズ、協力:一般社団法人 田部井淳子基金、特別協賛:&三井不動産レジデンシャル、協賛:©SWEET'S スターツグループ、特別協力:JR東日本、五鳥の巻、宣伝協力:JAPAN AIRLINES、後援:東京都医師会、ヘアメイク協力:A/P、P-T、P-T、P-T

10.31 FRI 全国公開 

劇場情報はこちら▶